

□社会福祉事業従事者対象研修

階層別研修

メインテーマ「皆が成長のある職場を目指して」

社会福祉施設職員
階層別・業種別研修

- 社会福祉施設新任職員対象研修<12>
 - ビジネスマナー<3>
 - キャリアビジョンと倫理観<3>
 - 転職者対象 福祉マインド・倫理観の醸成<1>
 - 業務の進め方①<1>
 - 業務の進め方②<1>
 - 業務の進め方③<1>
 - 研修同期づくり<2>

- 社会福祉施設中堅職員対象研修<6>
 - キャリアビジョンと倫理観<1>
 - フォローシップと後輩指導<1>
 - チームアプローチ<1>
 - 業務課題の改善<1>
 - 経営管理・組織論<1>
 - リスクマネジメント<1>

- 社会福祉施設主任者対象研修<5>
 - キャリアビジョンと倫理観<1>
 - 人材育成とその指導法<1>
 - 業務課題の改善<1>
 - 経営管理・組織論<1>
 - リスクマネジメント<1>

- 社会福祉施設管理職対象研修<3>
 - 職員のキャリアデザインと環境整備<1>
 - 職員の採用と育成<1>
 - リスクマネジメント<1>

- 経営者研修<1>
 - 組織運営にみるスーパービジョンの役割<1>

- 社会福祉施設職員共通研修<1>

H29年度新設

H30年度新設

H30年度新設

業種別研修

【新任職員研修】

- 老人福祉施設新任職員研修(春季②、冬季①)<3>
- 児童福祉施設新任職員研修<1>
- 保育教諭・保育士新任職員研修<2>
- 障がい福祉施設新任職員研修<1>

【中堅職員研修】

- 老人福祉施設中堅職員研修<1>
- 児童福祉施設中堅職員研修<1>
- 保育教諭・保育士中堅職員研修<1>
- 障がい福祉施設中堅職員研修<1>
- 障がい福祉施設職員スキルアップ研修<1>
- 更生福祉施設職員研修<1>
- スキルアップ・福祉の仲間づくり研修(高齢者福祉施設対象)<1>

専門 研修	<ul style="list-style-type: none"> ●施設ボランティアコーディネーター研修 <1> *偶数年度のみ開催 ●介護技術講座<1> ●ケース会議講座<1> ●医学講座<2> ●救急安全講座(救急法①、幼児安全法①、水上安全法①)<3> ●調理技術講座(保育施設:講義①実習②、児童施設:実習①)<4> ●法令遵守・職業倫理等に関する研修(施設長対象)<1> ●法令遵守・職業倫理等に関する研修(担当者対象)<2> ●事務職員講座(経理編④、総務編①)<5>
	<p>経理編 ①超初級(簿記3級レベル)</p> <p> ②基礎編</p> <p> ③実践編</p> <p> ④決算編</p> <p>総務編 労務・社会保険</p> <p>【ヒューマンサービスコース 仕事力アップコース】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●福祉マネジメントセミナー<1> ●面接相談スキルアップ<3> ●面接相談スキルアップ フォローアップ<1> ●スーパーバイザー養成講座<1> ●対人援助職元気アップ<1>
基 盤 強 化 法 人 内	<ul style="list-style-type: none"> ●職場内研修担当者研修<2> <ul style="list-style-type: none"> —OJT実施担当者研修<1> —新任職員対象OJTの受け方研修<1>

研修カリキュラムの特色・ねらい

平成29年度に引き続き、平成30年度についても、社会福祉施設従事者のスキルアップ、定着につながる研修の再編を行いました。

平成29年度については、離職率が高いとされる入職後3年未満の方々が、中堅職員となり、目標を持って自身の成長が実感できるよう研修の拡充を行いました。平成30年度においては、新任職員、中堅職員を支え、リードする立場にある主任者向けの研修、管理職向けの研修メニューを充実させています。これにより、社会福祉施設のマネジメント体制の強化を図り、働きやすい環境づくりを推進できるよう研修という側面からサポートしたいと考えています。

最終ページに、業種や職種を問わず福祉関係職員に求められる基本的な教育内容を、各階層で求められる機能と役割を照らし合わせながらまとめています。

人材育成を担う方々をはじめ、自身の成長を考えておられる従事者の皆様に、ぜひ活用いただければ幸いです。